

自分らしく



「男女共同参画」ということばを聞いたことがありますか？
性別にかかわらず、みんなが自分の能力や個性を発揮できる社会
が、男女共同参画社会です。

みなさんにとっては「そんなの当たり前！」ですよね。
でも、気がつかないうちに、「オトコ」だから、「オンナ」だから
と、自分のやりたいことや好きなことを我慢したり、選択の幅を狭
めたりしていませんか。

一人ひとりが性別にかかわらず自分の夢や希望を広げ、そしてお
互いに仲良く助け合って生きていくことができる社会を実現するた
めに、一緒に「男女共同参画」について考えてみましょう。

あなたの将来の夢は？ ～大学生にインタビュー～

みなさんの将来の夢は何ですか？
長久手町にキャンパスをもつ愛知淑徳大学に平成22年4月「スポーツ・健康医科学科」「福祉貢献学科・子ども福祉専攻」が新設されました。この新しい学科で学ぶ大学生にインタビューをしました。
3人がどのように進路を決めたのか聞いてみましょう！



◆インタビュー協力◆

- *小嶋花奈さん*
愛知淑徳大学 スポーツ・健康医科学科 1年生
- *林直正さん*
愛知淑徳大学 福祉貢献学科子ども福祉専攻 1年生

- *三ツ井健人さん*
愛知淑徳大学 福祉貢献学科子ども福祉専攻 1年生
- *インタビュアー 小林 美緒さん*
愛知淑徳大学 文化創造学部 2年生

◆進路を決めたきっかけを教えてください◆



小嶋さん

小嶋：
きっかけは高校時代の部活動です。高校時代に、一番がんばれたこと、一番結果が残せたことだから、将来スポーツに関係する職業につきたいと思いました。

林：
ずっと学校の先生になろうと思っていました。さらに、中学校のときに友人と子どもと遊ぶボラ

ンティアグループをつくったことがきっかけで、子どもと接することに興味を持ちました。

三ツ井：
なかなか進路が決まりませんでした。そのときに、「子どもが好き」という理由で子どもに関係する学科を選びました。母が子どもに関わる仕事をしているので、その影響もあるかもしれません。

◆進路を決めたときの、家族や友人の反応は？◆

小嶋：
この進路のことを話したら、「スポーツは趣味の範囲にしておいたら？」という親を説得して、この道に進みました。友だちは応援してくれました。

林：
父は「その道に進むなら、最後まで

でがんばって」と言ってくれました。友だちは驚いていました。

三ツ井：
具体的な進路の話はしませんでした。家庭で子どもに関する話題は特別なことではなかったため、自然に将来を考えることができました。



林さん

◆女性(男性)が多い分野ですが、何か思うことはありますか？◆

インタビュアー：
林さんと三ツ井さんが所属する子ども福祉専攻は新設1年目で、今年は69人中、男性が2人だけなんですね？

林・三ツ井：
最初は驚きましたが、今は気にせず、仲良

く過ごしています。

小嶋：
私の学科は、だいたい男女半々で女子の方が少し多いくらいです。他の大学だと、きっと男子の方が多いと思います。



◆挑戦してみたいこと・がんばっていることを教えてください◆



三ツ井さん

小嶋：
今、週に一度、大学で行われている高齢者の方の運動教室のサポートをしています。このような現場の体験をはじめ、いろいろなことに挑戦していきたいです。

林：
今も休日に、子どもと接するボラ

ンティアを続けています。また、(保育士になるために必要な)ピアノを弾けるようになるために、授業のあいまに練習しています。

三ツ井：
保育士を含めて、子どもと接することができる仕事に就くため、いろいろな進路を考えていきたいです。

◆みなさんへのメッセージ◆

小嶋：
自分が一生懸命になれることができる環境がある進路、将来をめざしてください！

林：
職場体験などを通じて、いろいろな職業に興味を持って挑戦してください！

三ツ井：
まだ、将来の夢がはっきり見えて

いなくても、いろいろな経験をしてください！きっと自分の将来のためになります！

インタビュアー：
先日『13歳のハローワーク』を読んだら、たくさんの魅力的な仕事を紹介されていました。自分がなりたいと思ったら性別は関係ないと思います。自分の夢を実現することが大切だと思います。

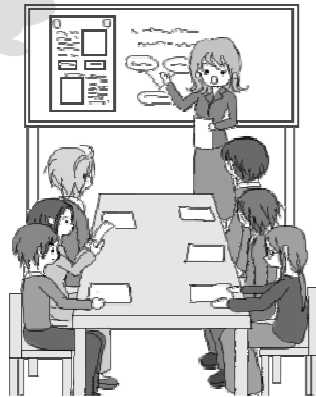


小林さん

インタビューを読んでどう思いましたか？
今は、性別にかかわらず、いろいろな職業に就くことができます。
みなさんも夢を大きくかなえてください！

男女共同参画社会が実現すると、こんな素敵な社会に☆

職場では



一人ひとりが性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮して、生き生きと活躍しています。女性の校長先生や科学者、男性の保育士や看護師が増えてきています。最近では会社の中に託児所を設けるなど、男性も女性も、子育てをしながら働き続けることができるように工夫する企業も増えてきました。

家庭では



料理・洗濯・そうじ…なんでも家族みんなで協力しています。家族みんなで一緒に行うことで、家族の会話も増え、毎日、明るく楽しく過ごします！

地域では



同じ地域に住む、いろいろな年齢・性別の人が一緒に地域の活動に取り組むことで、みんなが住みやすいまちになります。みんなで一緒に地域の課題を考えることで、安心して安全な地域になります。

すてきな関係、きずけていますか ~なくそう！デートDV~

人と人との関係で大切なことは何でしょう。

「自分のことを大切にする」こと、
それと同じくらい「相手のことも大切にする」こと。
みなさんは、当たり前に行っていることですね。

でも「好きな人」との関係で、こんなことはありませんか？

例えば、自分の気持ちを無理やりおしつけたり、
他の友達とのつきあいを邪魔したり、
ケータイを勝手にチェックしたり…

これでは「すてきな関係」とはいえませんがね。

いつもは優しいのに突然怒り出す

ごめんなさい…
女のくせに、うるせえーんだよ！



友達づきあいは
僕の自由なのに…

ほかの女の子と
メールするなん
て許せない！



ケータイをチェックする

自分の気持ちを大切にしながら、
相手の気持ちも尊重することで、
「好きな人」との、
そしてあなたのまわりのすべての人との
すてきな関係をきずいていきましょう。

みんな知ってる？

日本での、6歳未満の子どもをもつ夫が、一日あたりに、家事・育児にかかわる時間は、どのくらいでしょうか？

A 30分 B 1時間 C 1時間30分

※ クイズのこたえは、一番下に書いてあるよ☆みんなこたえはわかったかな？

◆イラスト協力◆

宮西真以さん

愛知淑徳大学 文化創造学部 3年生

編集 長久手町男女共同参画審議会
発行 2011（平成23）年1月
長久手町役場まちづくり協働課
〒480-1196
愛知郡長久手町大字岩作字城の内60番地1
TEL 0561-63-1111（代）
HP <http://www.town.nagakute.aichi.jp>

日本では、男性の長時間労働の影響もあって、6歳未満の子どもをもつ夫の家事・育児関連に費やす時間は、1時間程度と他の先進国と比較して短くなっています。ちなみに、スウェーデンは3時間21分、アメリカは3時間13分です。平成22年度版「男女共同参画白書」より

こたえ B 1時間